

衆議院法務委員会ニュース

平成 28. 5. 25 第 190 回国会第 20 号

5 月 25 日（水）、第 20 回の委員会が開かれました。

1 部落差別の解消の推進に関する法律案（二階俊博君外 8 名提出、衆法第 48 号）

・提出者山口壯君（自民）及び江田康幸君（公明）並びに盛山法務副大臣及び政府参考人に対し、質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

清水忠史君（共産）

- ・本法案には、部落差別という用語が使用されているが、これまでに部落差別という用語を使用したり定義したりした法律が存在したか、法務副大臣及び総務省に伺いたい。また、本法案にいう部落差別が具体的に何を指すのか、提出者に伺いたい。
- ・これまでに部落差別という用語を使用したり定義したりした法律はなく、本法案にも部落差別の定義がない中で、本法案により国民に何を課すこととなり、国や地方公共団体はどのような施策を行うこととなるのか、提出者に伺いたい。
- ・本法案第 6 条で規定する「部落差別の実態に係る調査」は、差別の掘り起こしや部落差別の固定化、永久化につながる懸念があるが、提出者の見解を伺いたい。